

第41回滋賀県社会福祉学会

【申込締切】2月21日(火)／

※必切を延長しました。手話通訳等が必要な方は2月17日(金)までにお申込みください。

学会テーマ

「若者の声から『共に生きる』を考える～私たちがつなぐ未来へのバトン～」

【趣 旨】

滋賀県社会福祉学会は、昭和58年よりスタートし、県内の様々な分野の方々に参画いただきながら、滋賀ならではの社会福祉の実践や不断(普段)の研究を共有し学び続ける場として創り上げてきました。

第41回となる今回の学会では、未来へとつながる現場での実践を、より多くの方に知っていただくことを目的として、昨年度に引き続き「研究発表」に加え、「実践報告」の場も設けています。

また、滋賀ならではの福祉の価値を生み出してきた滋賀の福祉人の現場力を共有し、誰もが暮らしやすい未来の福祉実践の創造へつなげる場として開催します。

【日 時】 令和5年(2023年)2月 22 日(水) 9:30～16:30(受付 9:00～)

【会 場】 滋賀県立長寿社会福祉センター(滋賀県草津市笠山7丁目8-138)

【主 催】 滋賀県社会福祉学会(事務局:滋賀の縁創造実践センター 社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会)

【参加対象】 社会福祉従事者、医療・保健関係者、教育関係者、SDGs・社会貢献に関心のある企業
団体関係者、ボランティア、地域福祉活動実践者、学生、福祉に関心のある人

【参加費】 一般参加者、発表・報告参加者 … 1,000 円

大学・短大・専門学校等学生、高校生以下 … 無 料

【定 員】 300 名

【日 程】

9:00～ 9:30	9:30～ 9:45	9:45～9:50	9:50～12:20	12:20～ 13:20	13:20～ 15:50	16:00～ 16:30
受 付	開会式	オリエンテーション (各分科会)	自由研究発表 実践報告	昼食休憩	シンポジウム	閉会式 (奨励賞等発表)

※各分科会プログラム等の詳細は、滋賀県社協HPからご覧ください。

滋賀県社協ホームページ: <http://www.shigashakyo.jp/>

※お申込みは、上記2次元コードからお申込みいただけます。



滋賀県社会福祉学会事務局(滋賀県社会福祉協議会)

電話 077-567-3924 FAX:077-567-5160 E-Mail shiga-gakkai@shigashakyo.jp

【開催プログラム詳細】

◆ 9:50~12:20 自由研究発表・実践報告 ◆

分科会	分野	題数
分科会 1	高齢者福祉①	5 題
分科会 2	高齢者福祉②	5 題
分科会 3	障害者福祉①	5 題
分科会 4	子ども・若者①	5 題
分科会 5	地域福祉①／子ども・若者②	5 題
分科会 6	地域福祉②	5 題



◆ 13:20~15:50 学会シンポジウム／ひたすらなるつながりフォーラム ◆

私たちは、滋賀県内で実践をすすめる中、出会った課題に対して「我が事」として様々な形でアクションを起こしている若者たちに出会ってきました。

今回は、そのような若者たちが活動を始めたきっかけや原動力、現在、様々な施策や支援の輪が広がっている中で感じていることなどについて、若者の声を聞き、「共に生きる」ために私たちは今何ができるのかについて考える場として開催します。

<コーディネーター>

谷口 郁美(滋賀県社会福祉協議会 専務理事／事務局長)

<シンポジスト>



麻生 知宏さん
(NPO 法人 Since 代表理事)



平田 イヴィさん
(かんちゃんの小さな家 運営スタッフ)



今村 崇志さん
(I.キャンパス 代表)



松崎 雛乃さん
(ひなしゅしゅ 代表/デザイナー)

若者の声から『共に生きる』を考える

～私たちがつなぐ未来へのバトン～



清崎 鈴乃さん
(NPO 法人サニーサイド・
シェアスペース hinata)



黄瀬 絢加
(滋賀県社会福祉協議会)



佐藤 すみれさん
(NPO 法人やんちゃ寺 代表)



◆ 16:00~16:30 閉会式 ◆

奨励賞等発表